



日本ロシア文学会 関東支部 研究発表会

2020年9月12日(土) 14:00-16:30

14:00 開会

[修士論文]

14:05-14:35 新谷 修一 (筑波大院修了)

「ロシアおよび日本におけるアルツィパーシェフ

——20世紀初頭における『サーニン』受容の比較研究」

司会: 源 貴志

14:35-15:05 奥村 文音 (東外大院)

「フレーブニコフの作品における「逆行」と「反転」

——回文詩『ラージン』とその周辺から」

司会: 八木 君人

15:05-15:35 小手川 将 (東大院)

「アンドレイ・タルコフスキの時間論

——瞬間という時間性について」

司会: 坂庭 淳史

[博士論文]

15:45-16:20 金沢 友緒 (電通大)

「『ロシア語愛好者の友』誌と感情の主題」

司会: 三浦 清美

16:20-16:30 支部総会

Zoomによるオンライン研究発表会です。参加ご希望の方は下記申込フォームにてご登録をお願いいたします。入室のためのURLは研究発表会の数日前にお送りいたします。申し込み〆切は9月9日(水)です。

申込フォーム:

<https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLScfMXM81UaBPPZczCPZ9uYh4MUon4l1cdntC18rdwcy1wUoWA/viewform>